ダンスブリッジ2026－35年目の結実と挑戦

マドモアゼル・シネマ Mademoiselle CINEMA 6月公演

あの日のフーガ。そして、

重なり、ずれながら生きる「いま」がある。

2026年

6月20日（土）15:00／19:00

6月21日（日）14:00

上演時間｜約60分（予定）＊ 開場｜開演30分前
6月21日（日）14:00ライブ配信あり

会場｜神楽坂セッションハウス ＊ 振付・構成｜伊藤直子 ＊ 出演｜マドモアゼル・シネマ
主催｜一般社団法人セッションハウス企画室



















早割チケット｜￥3,500（税込） 2026年3月28日（土）10:00 発売開始
（5月12日まで・teket限定）

ダンスブリッジ2026 – 35年目の結実と挑戦 マドモアゼル・シネマ Mademoiselle CINEMA 6月公演

あの日のフーガ。そして、

2026年
6月20日（土）15:00／19:00
6月21日（日）14:00
上演時間｜約60分（予定）＊ 開場｜開演30分前
6月21日（日）14:00ライブ配信あり
会場｜神楽坂セッションハウス

『哀しみのフーガ』から10年。変わらないものがあり、変わってしまったものがある。その両方を抱えたまま、私たちは今日も生きています。
記憶はまっすぐではなく、感情はきれいに整理もできません。重なったり、ずれたり、思いがけず響き合ったりする。そんな人のありようを、フーガのような構造に重ねながら、いまの身体で踊ります。
マドモアゼル・シネマが踊りたいのは、ただ切実なだけの物語ではありません。日々のなかで傷つき戸惑いながらも、時に笑い時に受け流し、それでも生きていく身体のたくましさです。
もっと開かれて、もっと自由に。いまこの時代の空気ごと受けとめながら、私たちのいまをそのまま舞台にひらきます。

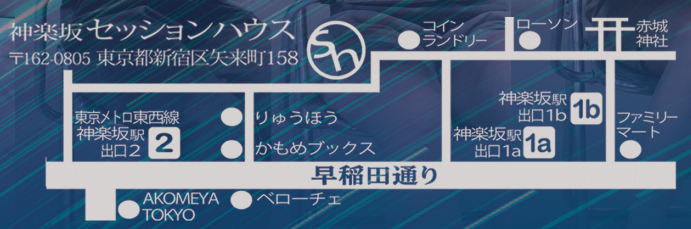
振付・構成　伊藤直子
出演　マドモアゼル・シネマ
竹之下たまみ　蓮子奈津美　秋元麻友子　須川萌　工藤えは　大堂智子　杉本麗衣　古川茉那佳　陳内希海

伊藤直子…1991年ダンスのための小劇場「セッションハウス」を設立。多彩なダンス企画や若手育成に尽力。1993年レジデンスカンパニー「マドモアゼル・シネマ」を設立、振付を担当。一人一人の記憶身体を表現の元にしたダンスシアターを創作。2008年文化庁芸術祭新人賞受賞。2011年ポーランドグリフィノ国際演劇祭観客賞受賞。

マドモアゼル・シネマ…「セッションハウス」のレジデンスカンパニーとして、国内外で公演活動。アビニョン演劇祭、シビウ演劇祭はじめ、フランス、ドイツ、オーストリア、ブルガリア、ポーランド、ポルトガル、メキシコ、エチオピア、韓国、シンガポールと各地フェスティバル参加や単独公演を実施。



チケット（税込）
早割　3,500円（5/12まで、teket申込のみ）
前売　4,000円
ペア　7,000円（2名。早割との併用不可）
学生　2,500円（学生証提示）
子ども　2,000円
※未就学児入場可（膝上無料・座席が必要な場合は子ども料金）
当日 各+500円　配信(6/21 14:00) 1,500円



ご予約・お問合せ→https://session-house.net/　03-3266-0461

当日受付でお支払い、配信チケットご希望の方はこちら👉
セッションハウス予約サイト

早割、クレジットカード・コンビニ決済ご希望の方はこちら👉
teket(事前決済)

マドモアゼル・シネマサイト

スタッフ
照明 石関美穂　音響 上田道崇　舞台監督 鍋島俊介　美術 くに若尾　衣裳 原田松野　記録録画 村田峻　記録写真 伊藤孝　配信映像編集 原綾香・鍋島俊介
宣伝デザイン 石関美穂　宣伝映像 秋元麻友子　制作 伊藤孝・鈴木加奈子
主催 一般社団法人セッションハウス企画室　協力 株式会社セッションハウス（制作委託）　後援 株式会社粋まち・株式会社ビーブレックス（神楽坂deかぐらむら）